

特集

腹部の最新画像情報 2019

症 例

- ◆ 繰り返す EMR 後に粘膜下嚢胞性腫瘤として偶発的に発見された
S 状結腸癌の 1 例 山内哲司
- ◆ 11 年間という長期経過観察の後に診断された肝内胆管癌の 1 例 清水辰哉
- ◆ 骨盤内にみられた有茎性肝腫瘍の 1 例 大森智子
- ◆ polycystic liver disease との鑑別が困難であった
腎癌の同時性嚢胞性肝転移の 1 例 酒井正史
- ◆ 肝嚢胞内に発生した
chronic expanding hematoma と考えられた 1 例 富松浩隆
- ◆ 肝外発育を呈した multicystic biliary hamartoma の 1 例 山本貴浩
- ◆ 術前画像診断に苦慮した
脾 invasive intraductal papillary mucinous carcinoma の 1 例 高司 亮
- ◆ 著明な出血壊死をきたした脾神経内分泌腫瘍の 1 例 児玉芳尚
- ◆ 後腹膜原発悪性 Triton 腫瘍の 1 例 加藤伸平
- ◆ 副腎梗塞をきたした
全身性エリテマトーデス合併抗リン脂質抗体症候群の 1 例 岡 祥次郎
- ◆ 後腹膜脂肪肉腫と鑑別を要した
巨大脾 lipomatous pseudohypertrophy の 1 例 小野寺祐也
- ◆ Xp11.2 転座型腎細胞癌が疑われた 1 例—2017 年よりの続報 柏木栄二
- ◆ 胸膜転移をきたした類上皮型腎血管筋脂肪腫の 1 例 永藤 唯
- ◆ 膀胱 endosalpingiosis の 1 例 石山みず穂
- ◆ target sign を呈した陰嚢内神経鞘腫の 1 例 立入哲也
- ◆ 卵巢低異型度漿液性癌の 1 例 北井里実
- ◆ 骨盤内膜症由来と考えられた明細胞癌の 1 例 馬 永萍
- ◆ 腹腔鏡下子宮全摘術後に生じた卵巢捻転の 2 例 松井 謙
- ◆ 壁在結節を伴う嚢胞性腫瘤を呈した子宮頸部胃型粘液性癌の 1 例
—MRI 所見を中心に 米今知佐
- ◆ 非特異的な腹部症状を契機に診断された 3 歳女兒子宮捻転の 1 例 羽柴 淳
- ◆ 若年女性外陰部から懸垂性に発育した
aggressive angiomyxoma の 1 例 廣橋里奈
- ◆ 脂肪濃度を含む多発リンパ節腫大をきたし特徴的画像所見を呈した
アミロイドーシスの 1 例 畑中勇輝

〔都合により掲載論文が変更になる場合がありますのでご了承下さい〕